

【補助事業概要の広報資料】

補助事業番号 24-12

補助事業名 平成24年度 ファインセラミックスに関する国際標準化推進補助事業

補助事業者名 一般社団法人 日本ファインセラミックス協会

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

ISO/TC206（ファインセラミックス）、ISO/TC150（外科用インプラント）SC7（再生医療機器）関係における幹事国業務運営をスムーズに行うとともに、技術委員会に専門家委員の派遣を行い、国際規格開発初期段階より我が国の提案・意見を的確に反映させる。また、その前後にPメンバー国に、委員を派遣し規格内容、進め方の調整を行い、スムーズな規格策定を目指す。また国内では、幹事国業務委員会において、戦略立案、専門家委員により規格内容の精査、規格化の進め方を審議する。また、報告書を配布し、ファインセラミックス産業関係者と情報共有、協力体制を構築する。これにより、我が国の機械工業振興と貿易の円滑化、国際競争力強化に寄与することを目的とする。

(2) 実施内容

① ISO/TC206第19回総会参加

ISO/TC206総会に専門家を派遣し、日本提案の説明を行うとともに各国専門家と規格内容について審議、情報交換を行った。本事業からの派遣人数は11名であった。また、ISO/TC206幹事国業務委員会（大学、研究機関、企業の委員39名、経産省3名、事務局3名）を行い、提案内容、提案方法等について審議を行った。これにより、新規提案を6件行った。

(URL : <http://www.jfca-net.or.jp/contents/index/33>)



ISO/TC206総会各国出席者



ISO/TC206総会審議状況

② ISO/TC150 第30回総会参加

ISO/TC150総会に専門家を派遣し、日本提案の説明を行うとともに各国専門家と規格内容について審議、情報交換を行った。なお、同総会には別事業の予算で出席した。また、ISO/TC150/SC7委員会（大学、研究機関、企業の委員16名、オブザーバ1名、事務局3名）を行い、提案内容、提案方法等について審議を行った。これにより、新規提案3件を行った。

(URL: <http://www.jfca-net.or.jp/contents/index/56>)



ISO/TC150 総会出席者 (JFCA 関係)



ISO/TC150 総会

2 予想される事業実施効果

ISO/TC206、ISO/TC150共に、我国のファインセラミックス、人工骨、再生医療等の先進技術をベースに国際標準化を進める。これにより、国際貿易の円滑化、社会に役立つ技術の普及と世界のルール作りに貢献する。また、国際標準化の推進により、日本がファインセラミックス分野でイノベーションを加速、国際競争力を強化し、ファインセラミックス産業ならびに機械工業を発展させる。

3 本事業により作成した印刷物等

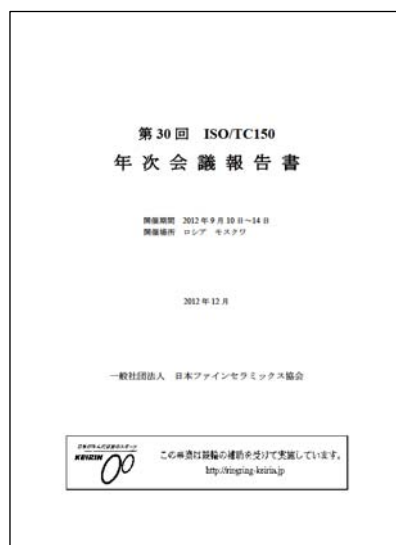
①第19回ISO/TC206年次会議報告書

http://www.jfca-net.or.jp/data_files/view/1126



②第30回ISO/TC150年次会議報告書

http://www.jfca-net.or.jp/data_files/view/1125



4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 一般社団法人 日本ファインセラミックス協会
(ニホンファインセラミックスキョウカイ)

住所： 105-0013
東京都港区浜松町一丁目2番1号 一光浜松町ビル5階

代表者： 会長 松下 雋 (マツシタシュン)

担当者名： 技術担当部長 阿部 豊 (アベユタカ)

電話番号： 03-3431-8271

FAX番号： 03-3431-8284

E-mail： abe@jfca-net.or.jp

URL： <http://www.jfca-net.or.jp/>